

---

# 摩訶不思議な一日の記録

るるる

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

摩訶不思議な一日の記録

### 【Nコード】

N1429C

### 【作者名】 るるる

### 【あらすじ】

平凡な生活をおくっている主人公の身に起こったある不思議な一

日の物語

〜1〜 (前書き)

初めて書いた作品なのでおかしいところが多いかもしれませんがよろしく願います。

〜1〜

〜1〜

まず一日がはじまるために人間がすべきことは起きること  
起きなければ何もはじまらない

平凡な日常も

不可解な一日も

~~~~~

「……」

~~~~~  
~~~~~

「2…」

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

カチッ

「ん……」

目覚し時計のアラームのスイッチを押すと体の向きをかえて瑠奈はまた眠りの世界へ入ろうとした。

ドンドン

「早く起きなさい！」

部屋のドアを叩く音が聞こえたと思ったたら次に聞こえてきたのは母親の声。

「学校に遅刻するわよ……！」

仕方なく瑠奈はあくびをしながらも重たい体をおこした

「学校か……だるいな……」

瑠奈は学校が嫌いなわけではない。むしろ好きだといっても他言ではない。

しかし瑠奈にとって朝というよりも起きることはそんな瑠奈の気持ちも揺るがせてしまうほど苦手であった。

歯を磨き

顔を洗い

制服に着替える

当たり前前のことを終えると瑠奈は学校の用意をもってダイニングルームにむかった。

ダイニングルームにつくと朝食を食べるためにイスにすわる。

目の前のテーブルに並べられている朝食にふと目をやった。

目玉焼きに

お味噌汁。

ワインナーに

納豆。

洋食と和食が混ざっている不可解な朝食。  
というか主食がない。

いつものお母さんならその辺はきちんと分けているはずなのだが…

「お母さん

今日の朝食おかしすぎなんだけど」

「家にそれしかなかったのよ

いらぬなら食べなくてもいいわよ」

そういわれれば食べるしかないことくらい分かってる。仕方なく瑠

奈は不可解な朝食を文句一つこぼさず食べはじめた。

食べ終わると多分冷凍食品ばかり詰められていると思われるお弁当を鞆にしまい、瑠奈は学校に行くため家を出た。

いつも思うのだが朝食をきちんと作っているならお弁当もきちんと

作  
っ  
て  
欲  
し  
い  
。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1429c/>

---

摩訶不思議な一日の記録

2010年10月10日07時06分発行